

コミュニティ新聞

# ふれあい

第30号  
 平成29年1月15日  
 亀田小学校区  
 コミュニティ協議会



9月10日(土)  
 亀田小学校の児童・保護者・地域住民との合同防災訓練

「当たり前前」のこと、身についているので、当たり前前には、裏を返せば、なかなか徹底できない昨今の現実があります。私はその中で、子どもたちが挨拶をしつかりと交わっているのは、地域の力も大きいと思っています。

子どもたちが普段からご近所、地域の方と笑顔で挨拶ができ、お話ができ、自分の顔を覚えていただくといったことから、地域の方々ともたちのネットワークが創られていきます。家族以外の近所の大人の方から「自分が大切に思われている」と実感できることは子どもたちにとって、とても嬉しいことです。人として大切にされている子どもは人を信頼するようになります。人を信頼している子どもは、心は安定しています。心が安定しているときには、何でも素直に受け入れられるように育ちます。保護者・地域、そして学校が三位一体となり心豊かな子どもを育てていきましょう。



新潟市立亀田中学校  
 校長 森 知之

**保護者・地域・学校で  
 三位一体となつて**

今年の四月に亀田中学校に赴任して最初に感じたことは、朝だけでなく廊下ですれ違う度に常に挨拶を交わし、さわやかな気持ちになれたことです。挨拶は、一朝一夕にできるものではありません。幼い時から培ってきたからこそ、身に付くものだと思います。

# 活動報告

## ふれあい交流部会

ふれあい交流部会 部長 笹谷 龍也

ふれあい交流部会は、校区内のみんなが互いに理解し、楽しく交流することを目的に事業を行っています。今年度これまで行った事業の報告をします。

盆踊り大会は、後世に残すため地域の宝である亀田甚句を踊ります。去年は9月に開催しましたが、亀田まつりの前がよいだらうと山の日を開催しました。仮装をした踊り子もいて楽しく踊りました。

亀田まつりの甚句流しでは、盆踊り大会の成果もあってか、みなさん上手に踊れたようです。

散策ふれあい会は、4年ぶりに梨畑まで散策をしました。散策直後から雨が降り出し、それでも散策を実施したことに賛否両論でしたが、その後のビンゴや豚汁などで楽しんでいただけたと思います。

たくさんの行事に毎回多くの方から参加していただきありがとうございます。年々参加者も増えてきております。スタッフとしてご協力していただける方がいると助かりますので、よろしくお願いします。

### 盆踊り大会

8月11日(祝)

参加者 153名  
(スタッフ含む)



### 散策ふれあい会

10月9日(日)

参加者 275名  
(スタッフ含む)



### かめだ祭り・甚句流し

8月25日(木)

参加者 253名  
(スタッフ含む)



## 広報部会

広報部会 部長 渡辺 寿子

広報部では、広報誌『ふれあい』を年3回発行しているほか、亀田甚句お囃子講座の開催、「よりなせ家」では地域の作家さんたちによる作品を紹介するギャラリー等を年5回開設しています。

『ふれあい』を通して地域の情報を皆さんに紹介していきたいと思っています。



亀田甚句お囃子講座



## 安心・安全部会

### 合同防災訓練

9月10日(土)

### 自主防災組織の必要性

参加者 825名  
(スタッフ含む)

安心安全部会 部長 坂井 信行

去る9月10日「亀小との合同防災訓練」を行いました。大人も子どもも、みんなが一緒に防災を考える日となり、大変意義深い一日でした。これをステップとして、災害時での実践的な対応力を身に付ける避難訓練に繋げていく必要があります。

災害が発生した時、人の命を一番多く救ってくれるのは隣近所の力なのだそうです。この力を結集し有効に機能をさせる組織が自主防災組織です。

自治会・町内会単位で自主防災組織が立ち上がることにより、

有効な避難行動が初めて可能になります。

一方、亀田小学校区内の結成率は世帯数比で50

%にも届いておらず、新潟市内の100ほどあるコミュニティ協議会の中で最低レベルの結成率になっています。

もしもの大災害が発生した時、被害を最小限にするため自主防災組織の立ち上げが喫緊の課題となっています。

つきましては「防災研修会」を2月26日に実施いたします。防災組織の立ち上げ方や活動内容の検討など、江南区役所のご協力もいただいて自治会・町内会の代表の皆様と検討したいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。



## ふれあいの駅「よrinaせ家」だより

何かに会える「よrinaせ家」を紹介します。

亀田本町通りに開設した「よrinaせ家」は今年度で7年目を迎えました。近年の利用者数は年間約1千人前後に推移しています。今後も多くの皆さんが利用できますように、「よrinaせ家」の良さを改めて紹介します。

何かに会える一つ目は、「人」です。初めての人、懐かしい人、いつもの人との出会いで、いつの間にかつながって同窓会気分になります。二つ目は「物」です。部屋には地元美術愛好家の作品が常設展示され、季節感にあふれています。それらの特別企画展ギャラリーを年5回開催し、校区を超えて評判です。今回は2月の予定です。三つ目は「情報」です。月1回亀田地域包括支援センター職員による介護・健康相談、その他昔の亀田や生活の知恵など来所者からの様々な話題で、楽しいおしゃべりの時間となります。冬期間は、家に閉じこもりがちになります。「よrinaせ家」では、暖かい部屋に飲み物を用意してボランティアさんが待っています。また、元気になれるようなイベントも企画しています。2月13日(月)午前10時30分～11時「楽しく手足を動かし脳の活性化」指導 川井優子さん(問い合わせ先 区役所健康福祉課 TEL382-4346 亀小コミ協支援員 佐藤又は山口)是非お出かけください。

なお、「よrinaせ家」の定期開設日は三・九の市日で、時間は9時30分から12時です。

### 第5回 写実絵画10人展

6月25日～27日



出品作品

### 第8回 合同美術展

9月17日～19日



作者の皆さん



## 介護(健康)相談会のご案内

これからの日程と内容をお知らせいたします。

平成29年 2月 3日(金) 10時30分～11時  
ホームヘルプサービスの活用について

平成29年 3月 3日(金) 10時30分～11時  
転倒防止の筋力アップについて

その他、介護保険等の相談も随時受け付けます。

## 廃天ぷら油の回収

亀田地区コミュニティセンター玄関前で、回収を行っています。

毎月第1土曜日(午前8時30分～正午まで)です。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。